

平成 31 年度第 1 回片瀬・江の島まちづくり協議会全体会 議事録

2019 年 4 月 25 日（木）

午後 6 時 30 分から午後 7 時 30 分まで

片瀬市民センター 第 1 談話室

《出席者》

- ・委 員 16 人（現在数 20 人）
欠席 4 人（甘粕委員，依藤委員，岩田委員，中川委員）
- ・事務局 6 人
- ・地域包括ケアシステム推進室 1 人
- ・藤沢市社会福祉協議会 1 人
- ・コミュニティソーシャルワーカー 1 人
- ・傍 聴 2 人

《当日資料一覧》

1. 平成 30 年度第 12 回全体会議事録（案）
2. 部会議事録
3. 推進会議運営要領 改訂版，改定案
4. 平成 30 年度片瀬・江の島まちづくり協議会活動報告集（案）
5. かながわプラごみゼロ宣言
6. 職員名簿

1. 開会

2. 会長あいさつ

3. 報告

- (1) 平成 30 年度第 1 回全体会（3/19）について
事務局から説明し，確認した。
- (2) 各部会報告
部会議事録をもとに報告した。生活環境協議会（村越委員）から，クリーン活動実施報告，及び，マイクロプラスチック対策の重要性や子ども会の児童による収集の結果について，報告があった。マイクロプラスチック問題に対する周知啓発は引き続き取り組んでいくとのこと。

4. 議題

- (1) 「片瀬地区郷土づくり推進会議運営要領」の改正について

- ・全体会、役員会での議論結果をもとに修正案を提示し、改正について承認された。
- ・意見→協議会の名称が「片瀬地区郷土づくり推進会議」「片瀬・江の島まちづくり協議会」とが混在しているような印象を受ける。協議会と接点を持って初めて「まちづくり協議会」が通称であることは理解できるが、統一するほうが地域の方々には伝わるのでは。

回答→「郷土づくり推進会議」の前身の会議体時代から「まちづくり協議会」の名称を片瀬地区では使い続けていること、略称としての「まち協」が地域には定着している。

(2) 平成 30 年度活動報告集について

- ・報告集全体が完成したため、委員に提示した。次回全体会までに、意見等を受け付ける。
- ・質問→報告集はどういったことに使われるか。

回答→他地域に送付したり、年度当初の地区集会等で、協議会の取り組みを紹介するために使用される。

(3) その他

- ・まちづくり協議会における、マイクロプラスチックの取り扱いについて 4 月役員会での議論結果について、事務局からの説明を求められたので、説明した。
- 3 月全体会にて、環境総務課から藤沢市によるマイクロプラスチック対策については、「プラスチックごみを適切に処理する」、「マイクロプラスチックに対する知識の啓発」が中心になることの説明を受けて、「地域住民への啓発」が地区内では必要となると役員会で判断された。
- 生活環境協議会が上述のように事業を通じてマイクロプラスチック対策の重要性について取り組んでいること、また、同総会において「かながわプラごみゼロ宣言」を環境部長に、そして自治町内会連絡協議会定例会においても配布する予定であり、地域住民への周知啓発を推進することを説明した。
- まちづくり協議会では、生活環境協議会の取り組みを注視することに同意した。

5. その他

第 2 回役員会 5 月 16 日（木）午後 6 時 30 分から 市民センター第 2 談話室

第 2 回全体会 5 月 23 日（木）午後 2 時 30 分から 市民センター第 1 談話室

※終了後懇親会

6. 閉会

以 上